

評価① 発展探究 プロセス評価

| 評価の観点 | 評価尺度 | | | | | 0 |
|--------------|--|--|--|--|--|------------------------|
| | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | |
| | 求めているレベルを越えて達成している | 求めているレベルを十分に達成している | 求めているレベルを概ね達成している | 求めているレベルを達成できていないが、幾分の努力が認められる | 求めているレベルを達成するには大きな課題がある | 基準が該当しない |
| 興味関心・探究心 | グループ内で出されたテーマに強い興味・関心を持ち、進んで研究に取り組む中で、関連事項に対しても課題意識が広がった。 | グループ内で出されたテーマに強い興味・関心を持ち、進んで研究に取り組む中で、関連事項に対しても興味が広がっている。 | グループ内で出されたテーマに強い興味・関心を持ち、進んで研究に取り組んでいる。 | グループ内で出されたテーマに強い興味・関心を持ち、進んで研究に取り組むことはできない。 | グループ内で出されたテーマに強い興味・関心を持ち、進んで研究に取り組むことはできず、進んで研究に取り組むこともない。 | この項目の評価は、探究活動には適していない。 |
| 役割分担と協力 | 決められた自分の役割を積極的に果たすとともに、他のメンバーの意見を聞き、理解した上で、常に建設的な意見を出し、グループ研究で行う研究をリードしている。 | 決められた自分の役割を十分に果たすとともに、他のメンバーの意見を聞き、理解した上で、建設的な意見を出すなど、グループ研究で行う研究に貢献している。 | 決められた自分の役割は概ね果たしている。他のメンバーの意見を聞き、理解した上で、時々自ら意見を出している。 | 決められた自分の役割は自覚しているものの、それを十分果たせていない。また、他のメンバーの意見を聞き、理解はするが、自ら意見を出すことはない。 | 決められた自分の役割を全く果たそうとせず、他のメンバーに任せきりである。 | この項目の評価は、探究活動には適していない。 |
| 評価の観点 | 10, 9 | 8, 7 | 6, 5 | 4, 3 | 2, 1 | 0 |
| | 求めているレベルを越えて達成している | 求めているレベルを十分に達成している | 求めているレベルを概ね達成している | 求めているレベルを達成できていないが、幾分の努力が認められる | 求めているレベルを達成するには大きな課題がある | 基準が該当しない |
| 計画・準備と進捗状況 | グループで行うデータ収集、分析、原稿作成等の実施時期や方法について、進んで担当教員等に相談・報告をしながら具体的な計画を立て、主体的に研究を進めている。 | グループで行うデータ収集、分析、原稿作成等の実施時期や方法について、担当教員等に相談・報告をしながら具体的な計画を立て、予定どおりに研究を進めている。 | グループで行うデータ収集、分析、原稿作成等の実施時期や方法について、担当教員等の助言に従って計画を立て、若干の遅れはあるが概ね予定どおりに研究を進めている。 | グループで行うデータ収集、分析、原稿作成等の実施時期や方法について、担当教員等への相談・報告が不十分で、予定どおりに研究を進めることができない。 | グループで行うデータ収集、分析、原稿作成等の実施時期や方法について、見通しを持たないままその場の成り行きで研究を行っている。 | この項目の評価は、探究活動には適していない。 |
| 知識・理解・思考・判断 | 課題研究に関する基礎的・基本的な知識を十分に身に付けているとともに、研究を進めていく中で収集した資料やデータを正確かつ適切に理解している。また、知識を活用して、多面的に施行を深め、適切に判断することができる。 | 課題研究に関する基礎的・基本的な知識を身に付けているとともに、研究を進めていく中で収集した資料やデータを正確に理解している。また、知識を活用して、思考を深め、判断することができる。 | 課題研究に関する基礎的・基本的な知識を身に付けているとともに、研究を進めていく中で収集した資料やデータを正確に理解している。また、知識を活用して、思考を深めることができる。 | 課題研究に関する基礎的・基本的な知識を身に付けているが、研究を進めていく中で収集した資料やデータを正確に理解したり、知識を活用して、思考を深めることはできていない。 | 課題研究に関する基礎的・基本的な知識を身に付けておらず、研究を進めていく中で収集した資料やデータを正確に理解したり、知識を活用して、思考を深めることはできていない。 | この項目の評価は、探究活動には適していない。 |
| 創意工夫・オリジナリティ | 先行研究や文献を踏まえたうえで、自分たちで収集した資料やデータを常に創意工夫のある視点で解釈しようとしている。また、研究方法も独創性である。 | 先行研究や文献を踏まえたうえで、自分たちで収集した資料やデータを常に創意工夫のある視点で解釈しようとしている。 | 先行研究や文献で挙げられた情報や視点を参考に、自分たちで収集した資料やデータを解釈しようとしている。 | 自分たちで調べた資料やデータについて、独りよがりな解釈をしていたり、先行研究と無理やり関連づけたりしている。 | 自分たちで調べた資料やデータを、解釈することなく単に羅列したり、先行研究の丸写しになったりしている。 | この項目の評価は、探究活動には適していない。 |

発展探究 課題研究発表 評価

| 評価の観点 | 評価尺度 | | | | | |
|----------|---|--|--|---|--|-----------------------------------|
| | 10・9 | 8・7 | 6・5 | 4・3 | 2・1 | 0 |
| 評価の観点 | 求めているレベルを越えて達成している。 | 求めているレベルを十分達成している。 | 求めているレベルを概ね達成している。 | 求めているレベルを達成できていないが、幾分か努力が認められる。 | 求めているレベルを達成するためには大きな課題がある。 | 基準が該当しない。 |
| 課題と仮説 | 豊富な先行研究等から課題や仮説が論理的に導き出されている。 それらは探究活動で取り組む課題や仮説として意義深いものであり、課題や仮説の検証方法が具体的に述べられている。 | 先行研究などを踏まえながら、課題や仮説が導き出されている。 課題や仮説を設定した理由や、検証方法が述べられている。 | 先行研究との関連は不十分、または先行研究を調べていないものの、概ね課題や仮説としては妥当である。 やや不明瞭な点があるものの、概ね設定した理由や検証方法が述べられている。 | 先行研究を調べていないが、課題や仮説を設定している。 課題や仮説を設定した理由や検証する方法が述べられていない。 | 課題や仮説が述べられていない。 または、課題や仮説として不適切である。 | このたびの発表においては、この項目の評価に該当するものがなかった。 |
| 情報収集研究方法 | 豊富な資料やデータを収集している。 また、課題に即した、優れた研究方法をとっている。 | 必要とされる資料やデータを収集している。 また、課題に即した研究方法をとっている。 | 資料やデータを概ね収集している。 また、研究方法が初歩的ではあるものの、課題に概ね即した方法がとられている。 | 資料やデータの収集がやや不十分である。 また、研究方法が課題を解決するためには、不十分である。 | 収集した資料やデータはわずかである。 また、研究方法が述べられていないか、研究方法として不適切である。 | このたびの発表においては、この項目の評価に該当するものがなかった。 |
| 結果と考察 | 収集した資料やデータをもとにして、優れた分析や考察がなされている。 研究の目的で述べた課題に対してより発展的な考察がなされている | 収集した資料やデータをもとにして、適切な分析や考察がなされている。 研究の目的で述べた課題と考察に整合性がある。 | 収集した資料やデータをもとにして、概ね妥当な分析や考察がなされている。 研究の目的で述べた課題と考察に概ね整合性がある。 | 収集した資料やデータに対して、分析や考察に飛躍があったり、資料やデータの要約になったりしている。 | 資料やデータをもとにして、結果を述べているのみであり、分析や考察がなされていない。 | このたびの発表においては、この項目の評価に該当するものがなかった。 |

| 評価の観点 | 評価尺度 | | | | | |
|--------------|---|---|---|--|---|-----------------------------------|
| | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| 評価の観点 | 求めているレベルを越えて達成している。 | 求めているレベルを十分達成している。 | 求めているレベルを概ね達成している。 | 求めているレベルを達成できていないが、幾分かの努力が認められる。 | 求めているレベルを達成するためには大きな課題がある。 | 基準が該当しない。 |
| 発表態度 発表技能 | 原稿に頼らず自分の言葉で説明している。スライドをさし示したり、聴衆を見たりするなど、聴衆に分かちやすく伝えるよう工夫している。 プレゼンテーションは説得力のあるものであり、聴衆を魅了している。 | 一部原稿を参照しているものの、概ね原稿に頼らずに、自分の言葉で説明している。時折、スライドをさし示したり、聴衆を見たりするなど、発表方法を工夫している。 言葉づかいや声の大きさは適切で、分かりやすい。 | 原稿を参照しながら説明しているものの、時折、スライドをさし示したり、聴衆を見たりする動作は見られる。 言葉づかいや声の大きさは、話すスピードは概ね適切で、聴衆に内容は伝わっている。 | 原稿を見ながら説明しているため、スライドをさし示したり、聴衆を見たりする動作は見られない。 言葉づかいや声の大きさは不適切であるものの、内容は聴衆に概ね伝わっている。 | 原稿を見ながら説明しているため、スライドをさし示したり、聴衆を見たりする動作は見られない。 声が小さく、発表の内容が聴衆に伝わらない。 | このたびの発表においては、この項目の評価に該当するものがなかった。 |
| 質疑応答 | 質問者の意図を的確に理解し、簡潔かつ的確に答えることができている。 専門的な質問にも、自分の言葉で分かりやすく応答している。 | 質問者の意図を理解し、答えることができている。 専門的な質問には、概ね的確に応答することができる。 | 質問者の意図を理解し、概ね答えることができている。しかし、専門的な質問には、的確な応答ができていない。 | 質問の内容を理解していることがうかがえるが、答えた内容に過不足があり、応答としては不十分である。 | 質問者の意図を十分理解しないまま答えており、質問と応答が対応していない。または、無言やあいまいな発言に終始しており、質問に応答していると判断できない。 | このたびの発表においては、この項目の評価に該当するものがなかった。 |

発展探究 論文 評価シート

評価者氏名 ()

| 班 | 研究テーマ | 課題と仮説、 結果のまとめと考察 | 情報収集・研究方法 | まとめ方 | Total |
|---|-------|--------------------------|-------------|-------------|-------|
| | | 10・9・8・7・6・5・4・3・2・1・0 □ | 5・4・3・2・1・0 | 5・4・3・2・1・0 | /20 |

| | | | | | | |
|--------------------|---|--|-------------------|--------------------------------|-------------------------|----------|
| 課題と仮説 結果のまとめと考察 | <input type="checkbox"/> タイトルはその研究の内容を表している。 <input type="checkbox"/> 研究の背景・目的・意義、研究手法、研究結果・考察、結論・今後の展開、引用・参考文献の構成要素が含まれている。 <input type="checkbox"/> 考察が十分に行われている。 <input type="checkbox"/> 図や表を使って結果がわかりやすくまとめられている。 | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> リサーチクエストとそれに対する答えが明確になっている。 <input type="checkbox"/> マジックワードなどのあいまいな表現は使われていない。 <input type="checkbox"/> パラグラフライティングを意識している。 <input type="checkbox"/> 文と文は論理的につながっている。 | | | | | |
| 情報収集・研究手法 | <input type="checkbox"/> 研究の背景・目的・意義をふまえて、的確な研究手法を行っている。 | | | | | |
| まとめ方 | <input type="checkbox"/> 図や表を使うなどして、わかりやすくまとめられている。 <input type="checkbox"/> 図や表に番号、キャプションを忘れずにつけている。 <input type="checkbox"/> 引用・参考が正しく使われている。 <input type="checkbox"/> 文字数が制限以内に収まっている。 | | | | | |
| 評価の観点 | 評 価 尺 度 | | | | | |
| | 10, 9 | 8, 7 | 6, 5 | 4, 3 | 2, 1 | 0 |
| | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| | 求めているレベルを越えて達成している | 求めているレベルを十分に達成している | 求めているレベルを概ね達成している | 求めているレベルを達成できていないが、幾分の努力が認められる | 求めているレベルを達成するには大きな課題がある | 基準が該当しない |
| 提出期限 | <input type="checkbox"/> 提出期限と提出方法を守っている | <input type="checkbox"/> 提出期限と提出方法を守っていない | | 満たしていなければ | | |
| 提出物 | <input type="checkbox"/> 提出すべきものがすべて揃っている | <input type="checkbox"/> 提出すべきものがすべて揃っていない | | 各項目で減点 未提出は ×0点 | | |

発展探究 課題研究発表 自己評価表 【その1】

2年 組 番 氏名 ()

次の【観点1】から【観点3】について、それぞれが到達したと感じているレベルを、評価尺度を参考にしながら10～1のうちから一つ選び、記号に○を付けなさい。

| 評価の観点 | 評価尺度 | | | | | |
|----------------------------|--|---|---|---|--|---|
| | 10・9 | 8・7 | 6・5 | 4・3 | 2・1 | 0 |
| 研究の目標を超えて研究活動を進めることができた。 | 研究の目標を十分に達成することができた。 | 研究の目標を概ね達成することができた。 | 研究の目標を達成できていないが、そのいくつかを達成することができた。 | 研究の目標を達成するために、課題がある。 | 研究の目標を達成することができなかった。 | 研究活動に、取り組むことができなかった。 |
| 【観点1】 課題と仮説 | 豊富な先行研究等から課題や仮説を論理的に導き出すことができた。 導き出した課題や仮説は、探究活動で取り組むものとして意義があると感じているとともに、検証方法を具体的に述べることができた。 | 先行研究などを踏まえながら、課題や仮説を導き出すことができた。 課題や仮説を設定した理由や、検証方法を述べることができた。 | 先行研究を調べていない、または先行研究と課題や仮説との関連があいまいであるが、概ね妥当な課題や仮説を設定することができた。 課題や仮説にやや不明瞭な点があるものの、概ね設定した理由や検証方法が述べることができた。 | 先行研究を調べていないが、課題や仮説を設定することができた。 しかし、課題や仮説を設定した理由や検証する方法を述べることができなかった。 | 課題や仮説を述べることができない、または、適切な課題や仮説を設定することができなかった。 | このたびの発表においては、この項目の評価に該当することを述べることはできなかった。 |
| | 【一つ選択してください】 10・9・8・7・6・5・4・3・2・1・0 | | | | | |
| 【観点2】 情報収集 研究方法 | 豊富な資料やデータを収集することができた。 また、課題に即した研究方法で研究の目標を超えて研究を進めることができた。 | 必要な資料やデータを収集することができた。 また、課題に即した研究方法で研究を進めることができた。 | 資料やデータを概ね収集することができた。 また、研究方法が初歩的ではあるものの、課題に概ね即した方法で研究を進めることができた。 | 資料やデータの収集がやや不十分であったと感じている。 また、研究方法が課題を解決するためには、不十分であったと感じている。 | 収集した資料やデータはわずかであったと感じている。 また、研究方法が述べることができないか、研究方法として不適切であったと感じている。 | このたびの発表においては、この項目の評価に該当することを述べることができなかった。 |
| | 【一つ選択してください】 10・9・8・7・6・5・4・3・2・1・0 | | | | | |
| 【観点3】 結果の まとめ と考察 | 収集した資料やデータをもとにして、研究の目標を超えた分析や考察をすることができた。 研究の目的で述べた課題に対してより深い考察をすることができた。 | 収集した資料やデータをもとにして、適切に分析や考察をすることができた。 研究の目的で述べた課題と考察に整合性があると感じている。 | 収集した資料やデータをもとにして、概ね妥当な分析や考察をすることができた。 研究の目的で述べた課題と考察に概ね整合性があると感じている。 | 収集した資料やデータに対して、分析や考察に飛躍があったり、資料やデータの要約になったりしてしまった。 | 資料やデータをもとにして、結果を述べているだけで、分析や考察を述べることができなかった。 | このたびの発表においては、この項目の評価に該当するものを述べることはできなかった。 |
| | 【一つ選択してください】 10・9・8・7・6・5・4・3・2・1・0 | | | | | |

発展探究 課題研究発表 自己評価表 【その2】

2年 組 番 氏名 ()

次の【観点4】および【観点5】について、それぞれが到達したと感じているレベルを、評価尺度を参考にしながら5～1のうちから一つ選び、記号に○を付けなさい。

| 評価の観点 | 評価尺度 | | | | | |
|-----------------------|---|--|---|---|--|--|
| | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| 【観点4】 発表態度 発表技能 | 研究の目標を超えて研究活動を進めることができた。 | 研究の目標を十分達成することができた。 | 研究の目標を概ね達成することができた。 | 研究の目標を達成できていないが、そのいくつか達成することができた。 | 研究の目標を達成するためには、課題がある。 | 研究活動に、取り組むことができなかった。 |
| | 原稿に頼らず自分の言葉で説明することができた。差し棒などでスライドをさし示したり、聴衆を見たりするなど、聴衆に分かりやすく伝えることができた。 説得力あるプレゼンテーションで、聴衆を魅了することができた。 | 一部原稿を参照しているものの、概ね原稿に頼らずに、自分の言葉で説明することができた。差し棒などで、時折、スライドをさし示したり、聴衆を見たりするなど、発表方法を工夫することができた。 言葉づかいや声の大きさ、話すスピードを工夫して、聴衆に内容を十分説明することができた。 | 原稿を参照しながら説明したものの、時折、差し棒などでスライドをさし示したり、聴衆を見たりすることができた。 言葉づかいや声の大きさ、話すスピードを工夫して、聴衆に内容を伝えることができた。 | 原稿を見ながら説明しているため、差し棒などを使用することができなかった。 言葉づかいや声の大きさは不十分であったが、内容を概ね聴衆に伝えることができた。 | 原稿を見ながら説明しているため、差し棒などを使用することができなかった。 声が小さいため、発表の内容を聴衆に伝えることができなかった。 | このたびの発表においては、この項目の評価に該当することを行うことができなかった。 |
| | 【 一 つ 選 択 し て く だ さ い 】 | | | | | |
| | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| 【観点5】 質疑応答 | 質問者の意図を的確に理解して、簡潔かつ的確に答えることができた。 専門的な質問にも、自分の言葉で分かりやすく答えることができた。 | 質問者の意図を理解して、答えることができた。 専門的な質問には、概ね的確に答えることができた。 | 質問者の意図を理解し、概ね答えることができた。しかし、専門的な質問には、的確に答えることができなかった。 | 質問の内容を理解することができたが、十分答えることができなかった。 | 質問者の意図を十分理解することができないまま、答えてしまった。または、まったく答えることができなかった。 | このたびの発表においては、この項目の評価に該当することを行うことができなかった。 |
| | 【 一 つ 選 択 し て く だ さ い 】 | | | | | |
| | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |

● 提出期限 9月25日(金) ● 担任の先生に提出してください。